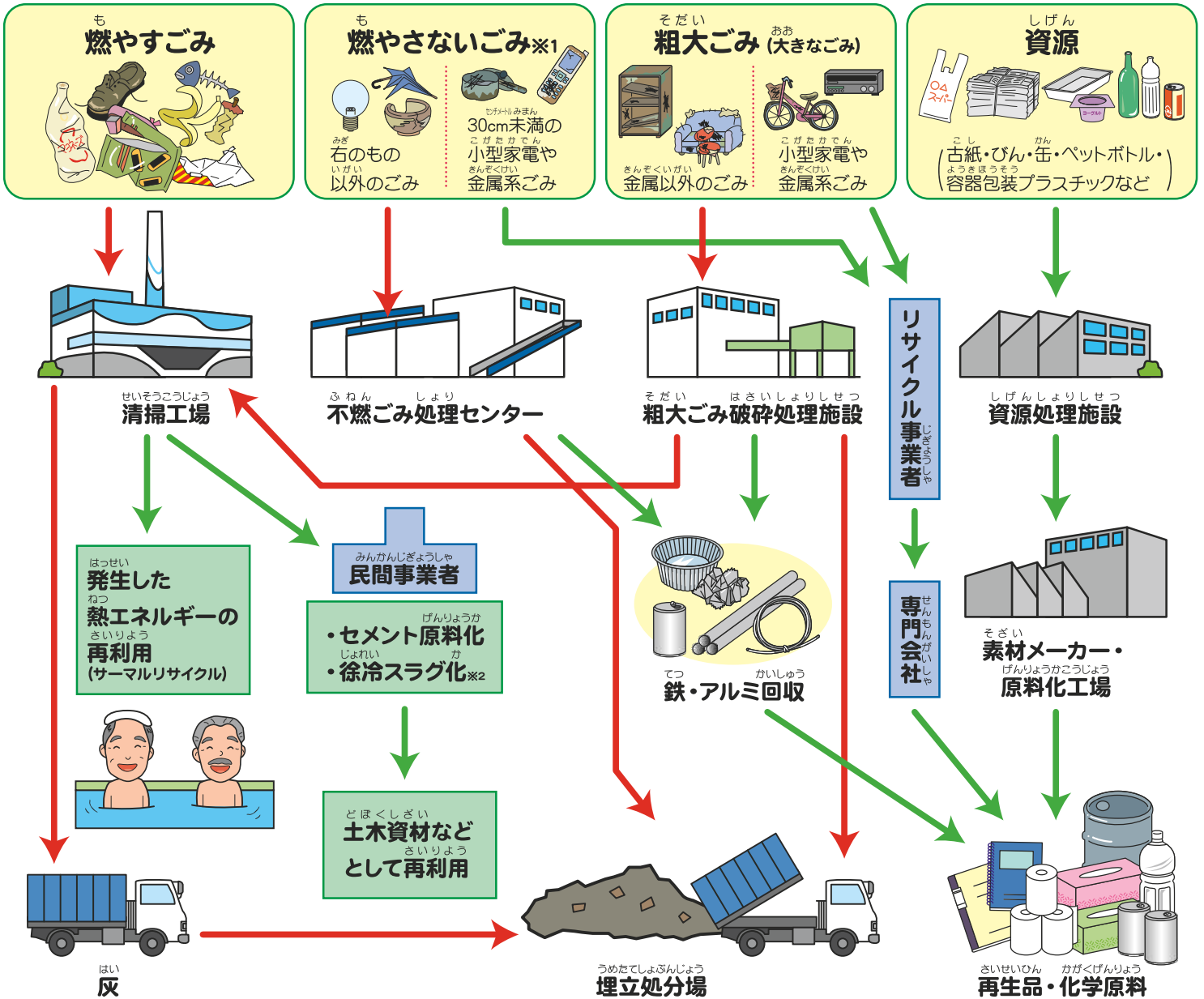
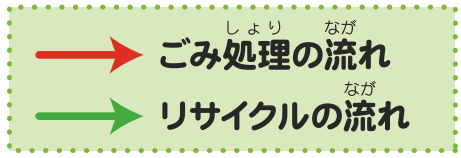


しげん ごみと資源のゆくえ



※1 燃やさないごみ: 中継所で分別し、リサイクルできるものはリサイクルします。
 ※2 徐冷スラグ化: ごみを燃やしたときに出る灰を1,200度以上の高温で加熱し、1~2日かけて冷やすこと。こうすることで、徐冷スラグという石に似たものができあがります。徐冷スラグは、道路工事の材料などで利用されます。
 *22・23ページをみてね。



小型家電は都市鉱山

ゲーム機や携帯電話などには、金や銀のほかレアメタルといった貴重な金属が使われていて、大部分が埋め立てられています。日本国内で小型家電に使われているレアメタルなどの有用金属は、世界中の埋蔵量の約16%になるといわれ、「都市鉱山」と呼ばれています。メーカーやお店での引き取りのほかに江戸川区では、収集した「粗大ごみ」や「燃やさないごみ」の中から、小型家電や金属ごみを分けてリサイクルしています。家の中でねむっている小型家電をぜひ出してね。